



エコツアー

99

エコムつうしん 99号 <記念特別号②>

いろんな話題で盛り上がる！

環境、福祉、歴史・観光などの話題を提供する地域情報誌のカラーを強めてきたエコツアーですが、前号より100号まで特別バージョンでお届けしています。社員の皆さまにとって身近な社内情報満載の内容ですので、ぜひ関心をもって読んでいただけますと、うれしく思います。

●お互いに理解し合うことが大切 ●苦楽を共にしました。感謝です ●エコツアーのこれまで(2)

[だから、つくりたい。：小木曾 蒼さん]



だから、
つくりたい。

小木曾蒼さん



絵を描いて、喜んでくれる人がいることが、うれしい

今号の表紙は小木曾蒼(あおい)さんの「ダンブカー」を紹介しました。小木曾さんの絵の描き方は、描きたい絵柄(写真)をモノクロ複写し、カーボン紙を使って画用紙に写すという方法。赤や青のボールペンを思いに任せて走らせて、作品が出来上がります。モチーフは、日々の生活で見聞きしたものだったり、興味があるものだったりと多様ですが、乗物が多いです。ちなみに、取材中見せてくれた絵は大好きなおじいちゃんが乗っているキャラバンを描いたものでした。線の流れや線の密度に彼独特のこだわり、センスが感じられます。

また、幼い頃から習字に取り組んでいて、そちらの方もセンス抜群。彼が書く字は人柄が出ていて「見ていてほっこりとする」と評判です。



「私のいってん！」に選ばれた作品「さかな」



字のような、絵のような...いいかんじです。

絵画や習字以上に小木曾さんが好きなのは、人と関わることだそうです。仲間の創作活動が気になってしまい、「自分もやってみよう」と触発されることも、しばしばだといいます。

これらの作品は展覧会に出展したり、販売したりもします。TASC ぎふ(岐阜県障がい者芸術文化支援センター)の「私のいってん！」にも選ばれ、「ぎふ清流文化プラザ」で展示されました。好きな絵を描いて、展示されて、それを見た家族が喜んでる姿を見るのが、小木曾さんは一番うれしいといいます。



音楽活動(太鼓)で人との交流を楽しむ小木曾さん



表紙作品：「ダンブカー」



エコツアー 99

令和7年2月発行

発行：エコムカフムラ株式会社
岐阜県安八郡輪之内町里85番地の3

TEL 0584-68-2033 (代)

制作：エコツアー編集部 (いいデザイン) ishiidesign@outlook.com バックナンバー



TASCぎふ((公財)岐阜県教育文化財団 岐阜県障がい者芸術文化支援センター)は、障がいのある人を支えるとともに、アートの力を活用して、社会とまじわる場をつくり、育て、障がいのある人の表現と社会参加の可能性を広げることを目指しています。前回に引きつづき、令和5年4月に開所したアートフィールドをご紹介します。